

本部大会出場へ、熱い戦いが展開 鹿児島地本ゴルフ大会



9月20日(金)晴天に恵まれ、鹿児島地本ゴルフ大会が「溝辺カントリークラブ」にて開催されました。当日は、九州ろうきん鹿児島南支店から「窪光仁」、退職者連絡会から「中村紘一」会長他5名に参加頂き、江口洋一執行委員長より、労働協約改定交渉が現在山場にあること、その内容については、総対話集会で本日より報告があるの多、多くの組合員に総対話集会に参加して頂きたいこと、また11月5日(火)大分県城島高原ゴルフクラブで開催される本部大会に出場されます。

- 【成績】
- 優勝 谷口 暢
 - 準優勝 鹿兒島乗務分会 増満信二
 - 三位 宮崎乗務分会 長友紀余良
- 【本部大会選手候補】
- Aチーム 松元豊、山下英樹
 - Bチーム 長友紀余良、福島茂
- その他、増満信二、谷口暢、増満信二、吉留一文、内村和成、本蔵義明
- 以上敬称略



優勝 谷口 暢さん
(鹿児島乗務分会)



九州ろうきん 窪 光仁
(鹿児島南支店)

第1次総対話集會

多くの組合員の参加をお願いします

第一次総対話集會が10月9日、10月25日(金)に開催されます。多くの組合員の参加をお待ちしております。

主な日程は以下の通りです。

10月9日(水)	宮崎地区
10月10日(木)	宮崎・延岡地区
10月11日(金)	宮崎地区
10月14日(月)	吉松地区
10月15日(火)	都城地区
10月21日(月)	新幹線
10月22日(火)	鹿児島・国分・隼人地区
10月23日(水)	鹿児島地区
10月24日(木)	鹿児島地区(女性集會)
10月25日(金)	鹿児島地区(女性集會)

編集後記

今月の「ひとコマ」記事は『2020年東京五輪』を取り上げてみました。日本時間の9月8日、IOC委員の投票により東京がイスタンブール、マドリドを大差で破り、1964年の第18回大会以来56年ぶりとなる開催を決めました。私も9月8日朝の5時15分頃はテレビに釘付けとなり、IOCロゴ会長が封筒をゆっくり開け、「トーキョー」と読み上げた瞬間、喜びと感動がこみ上げてきました。最終プレゼンでは安心、安全で確かな五輪を訴えたことが勝利に繋がりました。安倍首相の原発が制御下にあるとの発言が、実行されることを期待したものです。7年後の2020年に向け、日本がどのように様変わりするのか、皆さんと共に楽しみにしましょう。

今月の1コマ記事

